

「浜松ちまた会議」シンポジウム2022

まちづくりを 考えたら、 福祉に たどりついた

2022年3月5日[土] 13:30-18:40

鴨江アートセンター 301号室 参加費・無料
[静岡県浜松市中区鴨江町1番地] [会場定員80名]

登壇者

小松理虔(ローカル・アクティビスト)

竹村利道(日本財団公益事業部国内事業開発チーム シニアオフィサー)

辻琢磨(辻琢磨建築企画事務所/403architecture [dajiba])

本後健(厚生労働省保険局高齢者医療課長)

久保田翠(認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ代表)

事例発表

FUSE Co-Startup Space & Community/みかわや|コトバコ/
浜松まちなかにぎわい協議会/一般社団法人みらいTALK/
株式会社HACK/NPO法人遠州精神保健福祉をすすめる市民の会

主催：認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ

助成：日本財団「2020年度新型コロナウイルス感染症に伴う社会活動支援」

※第1部は、独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業としても開催します。

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION



松菱百貨店跡地で開催した「オン・ライン・クロスロード」の様子

コロナ禍で、浜松の街は深刻なダメージを受けました。街には空き店舗が増え、人の往来も激減しています。一方、世界では都市や街のあり方を見直す動きが加速しており、自分の徒歩15分圏内に必要なものがある都市モデル「ネイバーフッドシティ」がうたわれています。

2020年から始まった「浜松ちまた会議」は地元の企業や団体の皆さまと一緒に、これからの浜松の街に必要なものや、街の役割について考えてきました。そこで私たちは、「まちづくりを考えることは福祉を考えること」ということに、辿り着きました。誰にとっても安心して、住みやすく、幸せに生きるためのまちづくりには福祉のエッセンスが必要なのです。今回のシンポジウムで、「福祉を軸にした新しいネイバーフッドシティ構想」を、ここ、浜松で考えます。

第1部 13:30-15:00

「障害者の都市生活と地域共生社会のこれから」

13:30-14:00 活動報告「地方の中心市街地と障害者」 たけしと生活研究会

14:00-14:30 レクチャー「地域共生社会の現在地とこれから」 本後健

14:30-15:00 トークセッション「障害者が地域共生社会で担う役割」

小松理虔×本後健×久保田翠

第2部 15:10-18:40

「まちづくりを考えたら、福祉にたどりついた」

15:10-15:15 「浜松ちまた会議」の紹介

15:15-16:45 事例発表

- ① FUSE Co-Startup Space & Community
- ② 浜松まちなかにぎわい協議会
- ③ みかわや|コトバコ
- ④ 株式会社 HACK
- ⑤ NPO 法人遠州精神保健福祉をすすめる市民の会
- ⑥ 一般社団法人みらい TALK

(休憩 | 10分)

16:55-17:10 「街に込める想い～地域共生社会の実験場として街を考える～」 久保田翠

17:10-18:40 トークセッション「まちづくりを考えたら、福祉にたどりついた」

小松理虔×竹村利道×本後健×辻琢磨×久保田翠

お申込み

右のQRコードのフォームからお申し込みいただくか、【お名前・電話番号・ご所属】をEメールまたは電話でお申し込みください。

Eメール:lets-arsnova@nifty.com 電話:053-451-1355

感染対策

- ・入場時は、マスクの着用、手指消毒、検温、連絡先等の記入をお願いします。
- ・感染状況によっては、オンライン開催のみになる場合がございます。
- ・最新情報はウェブサイト等をご覧ください。

配信

当日、Web配信を同時に行います。右のQRコードから「のびのび」のYouTubeチャンネルにアクセスしてください。

お問合せ

認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ

〒430-0939 静岡県浜松市中区速尺町314-30

Eメール:lets-arsnova@nifty.com 電話:053-451-1355



申込フォーム



配信 URL



イベント情報ウェブサイト



<車>浜松 IC、浜松西 IC より約 30分

近隣の有料駐車場をご利用ください

<徒歩>浜松駅から徒歩 15分

<バス>浜松駅バスターミナル3番乗り場から約 10分

「9番 鴨江・医療センター」行
鴨江アートセンターバス停 下車